

持続可能な社会の発展に向けた取組

SDGs Project

本校では、地球的視野から人や社会や環境に配慮し、持続可能な社会の発展に貢献できる能力の育成を学習・教育目標の一つに掲げており、その達成に資する取組としてSDGsの実現に向けて取組んでいます。

By utilizing the UNESCO 17 SDGs, our institution aims to educate and provide the students with the skills and abilities to contribute to a sustainable society. Our students are encouraged to examine the issues from a global perspective while taking into consideration the people, social systems and environment which are affected.

1. 地域ESD活動推進拠点（地域ESD拠点）

本校はサステナブルスクールとして活動を開始したことを契機に、その成果を地域へ還元するため、特定非営利活動法人持続可能な開発のための教育推進会議（ESD-J）が公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター（ACCU）と共同で運営する「ESD活動支援センター」が設置する地域ESD活動推進拠点として登録しています。ESDの普及に向け、自治体と連携しながらSDGs教材を使用した出前授業などに取組んでいます。



2. 開発学入門・開発学

持続可能な社会づくりの担い手を育成するため、ビジネスコミュニケーション学科3年生の専門科目で「開発学入門」を開講し、SDGsと開発問題について学習します。さらに同学科4年生の専門科目で「開発学Ⅰ・Ⅱ」を開講しており、経済成長、世界経済、消費者行動等の視点から開発に理解を深める授業を行っています。



3. JSTS 2021の開催

●JSTS (Japan Seminar on for Sustainability)

持続可能な社会構築への貢献のための科学記述に関する日本セミナー 2021

JSTS/ISTSは、海外の大学と共催し、国際的な雰囲気の中で、高専学生に英語による研修成果を発表する機会を提供し、英語コミュニケーション能力の向上と国際感覚の涵養に貢献することを目的に実施している学生主体の国際セミナーです。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で昨年は中止しましたが、この代替イベントとしてSDGs WEBINARをシリコンバレーと連携して実施しました。

昨年の経験を生かしJSTSのみオンラインで実施します。そしてJSTS/ISTSを持続可能な取組にしていけるよう、今年のJSTSには海外の学生にも参加して頂きISTSの要素も取り入れて実施します。

今年度は、2021年9月に一週間の期間で、全国国公私立高専学生、長岡科学技術大学、豊橋科学技術大学、海外大学等からの参加者及び関連機関を含めて開催しました。

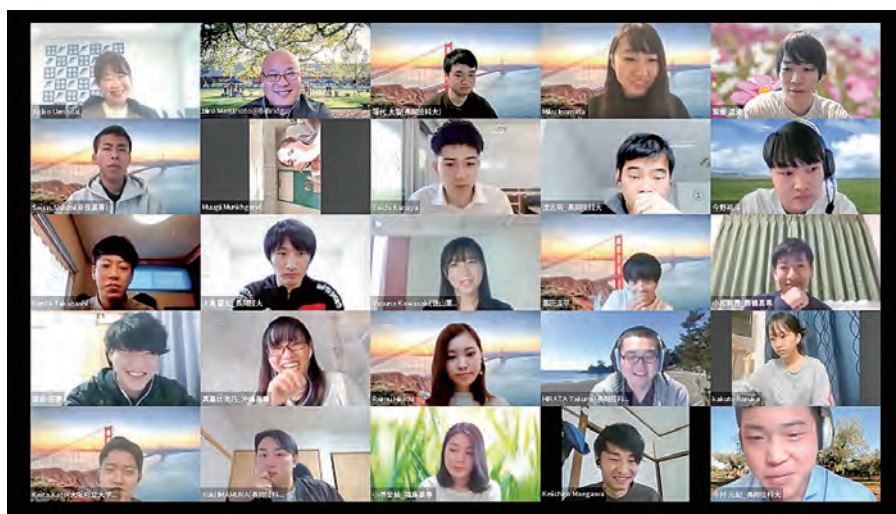
この研修では、SDGsや地域の課題に関連した基調講演や課題解決に向けたチーム活動が実施され、チーム活動をショートムービーとして、最終日に発表しました。

●JSOC研修会及びSDGs Webinar2020の開催

国際交流事業の新たな展開として、「SDGs Webinar 2020—“今”を視て創造する新しいSDGs—」を開催しました。このウェビナー（=Web+Seminar）は、国立高専機構本部が主催、長岡・豊橋両技科大が共催、福島高専が開催担当校となって開催し、すべてのプログラムをZoom Video Communicationsを利用したオンラインミーティング形式で行いました。これにより、参加者全員が物理的な距離や対面での活動、モノ・コトの実体にとらわれず、広い視野をもって“今”の世界の現状を“見る”力と新しい社会を創造する力が育成されることも期待されています。

このウェビナーでのファシリテーターを育成する研修として、米国シリコンバレーに所在する企業、B-Bridge International, Inc. のPresident/CEO 榎本博之氏を講師に招き、2020年7月25日から10月3日までの期間に「JSOC研修会」を実施しました。第1回から第5回の講義では、世界の最先端を行くさまざまな企業が生まれているシリコンバレーのマインドを、イノベーションやデザイン思考の視点から学びました。研修会は終始“Be Proactive（積極的に）”な姿勢が重視され、参加者は積極的に発言する力を身につけています。

第6回の講義では、第1回から第5回の講義で得た知識やスキルをもとに「皆がわくわくするプロジェクト」についてグループで調査や話し合いを行った内容を発表し、研修会のまとめを行いました。



オンラインを使用した受講風景

● SDGs (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標)

2015年9月の国連サミットで採択された2016年から2030年までの国際目標。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むものとされています。

また、ESD(Education for Sustainable Development)とは、持続可能な社会づくりの担い手を育む教育を意味し、SDGsの実現に貢献する取組として注目されています。

